

モーターボート競走事業

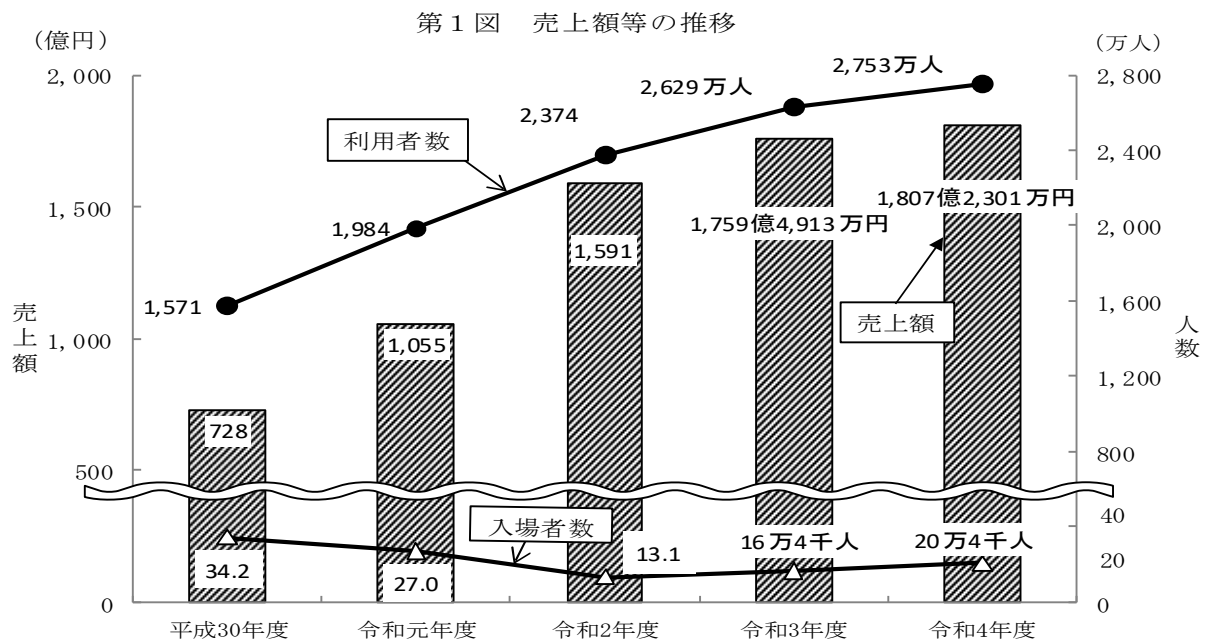
1 業務の状況

(1) 売上状況 (資料1 P92~93)

ア 大村開催

令和4年度の売上額は1,807億2,301万円で、利用者数(入場者、電話投票及び前売発売利用者を含む。)は2,753万852人、入場者数は20万4,999人となっている。

令和4年度の売上額は、令和3年度と比べて47億7,388万円(2.7%)増加し、1日平均売上額(売上額を発売実施日数で除した額)も1,498万円(1.7%)増加している。また、利用者数は123万7,432人(4.7%)増加し、入場者数は4万993人(25.0%)増加している。



第1表 本場開催実績

(単位: 日、円、人、%)

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比較	
			増減	増減率
開催日数	200	198	2	1.0
売上額	180,723,017,300	175,949,136,100	4,773,881,200	2.7
発売額	183,438,761,400	179,208,676,000	4,230,085,400	2.4
返還額	2,715,744,100	3,259,539,900	△ 543,795,800	△ 16.7
1日平均売上額	903,615,087	888,632,001	14,983,086	1.7
入場料	23,960,300	24,080,700	△ 120,400	△ 0.5
入場者数	204,999	164,006	40,993	25.0
※1日平均入場者数	1,090	877	213	24.3
利用者数	27,530,852	26,293,420	1,237,432	4.7

※ 令和4年度の1日平均入場者数は、ミッドナイトレースによる無観客開催の12日を除く188日で算出

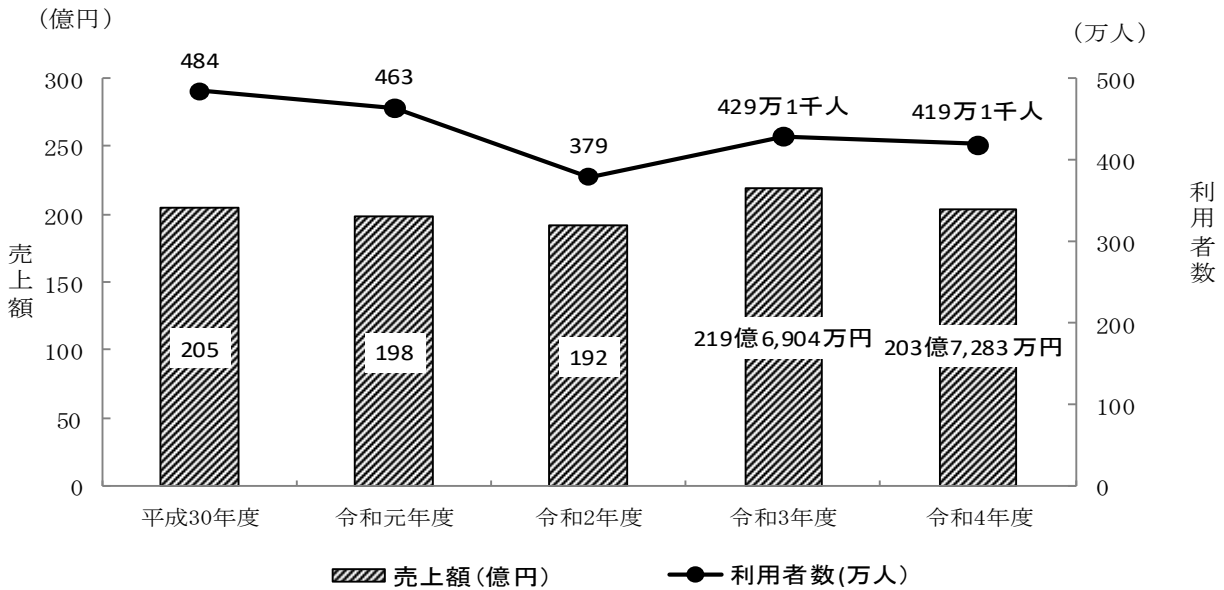
※ 令和3年度の1日平均入場者数は、ミッドナイトレースによる無観客開催の11日を除く187日で算出

イ 特別発売(場間場外発売)

令和4年度の売上額は203億7,283万円で、利用者数は419万1,313人となっている。

令和4年度の売上額は令和3年度と比べて15億9,620万円(7.3%)減少し、利用者数も令和3年度と比べて9万9,918人(2.3%)減少している。また、1日平均売上額は5,581万円で、令和3年度と比べて437万円(7.3%)減少している。

第2図 売上額及び利用者数の推移



第2表 特別発売実績

(単位：日、円、人、%)

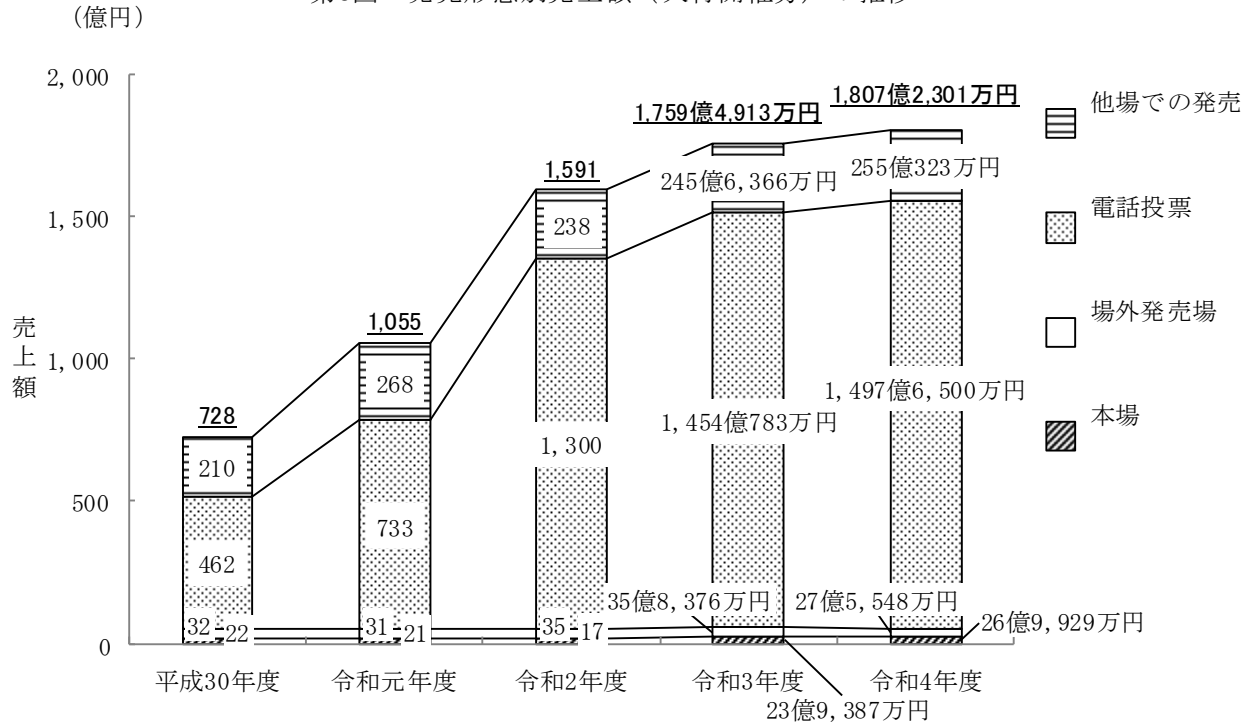
区 分	令和4年度	令和3年度	前 年 度 比 較	
			増 減	増 減 率
発 売 実 施 日 数	365	365	0	0.0
売 上 額	20,372,839,900	21,969,047,100	△ 1,596,207,200	△ 7.3
発 売 額	20,677,903,600	22,317,687,600	△ 1,639,784,000	△ 7.3
返 還 額	305,063,700	348,640,500	△ 43,576,800	△ 12.5
1 日 平 均 売 上 額	55,816,000	60,189,170	△ 4,373,170	△ 7.3
利 用 者 数	4,191,313	4,291,231	△ 99,918	△ 2.3

ウ 発売状況

令和4年度の大村開催分と特別発売分を合わせた売上額は2,010億9,585万円で、利用者数は3,172万2,165人である。

令和4年度の売上額は、令和3年度(1,979億1,818万円)と比べて31億7,767万円(1.6%)増加している。大村開催分の売上額を見ると、「本場・ブルードラゴン」は3億541万円(12.8%)、「他場での発売」は9億3,956万円(3.8%)、「電話投票」は43億5,717万円(3.0%)それぞれ増加しているが、「場外発売場」は8億2,827万円(23.1%)減少している。

第3図 発売形態別売上額（大村開催分）の推移



(注) 本場はブルードラゴンの数値を含んだものである。

第3表 発売形態別売上額の状況

(単位：万円、%)

区 分	令和4年度			令和3年度			増 減 額			増 減 率		
	本場開催	特別発売	合計	本場開催	特別発売	合計	本場開催	特別発売	合計	本場開催	特別発売	合計
本 場	236,004	44,260	280,264	201,083	49,498	250,582	34,920	△ 5,238	29,681	17.4	△ 10.6	11.8
ブルードラゴン	33,924	230,873	264,798	38,303	261,671	299,974	△ 4,378	△ 30,797	△ 35,176	△ 11.4	△ 11.8	△ 11.7
小 計	269,929	275,133	545,062	239,387	311,170	550,557	30,541	△ 36,036	△ 5,494	12.8	△ 11.6	△ 1.0
B T S 前売場外おおむら	32,244	167,489	199,734	34,724	173,831	208,556	△ 2,479	△ 6,342	△ 8,822	△ 7.1	△ 3.6	△ 4.2
B T S 長崎五島	10,466	60,505	70,971	11,685	67,345	79,031	△ 1,219	△ 6,840	△ 8,059	△ 10.4	△ 10.2	△ 10.2
B T S 長崎時津	38,064	274,033	312,098	44,035	290,863	334,899	△ 5,970	△ 16,830	△ 22,801	△ 13.6	△ 5.8	△ 6.8
B T S オラレ島原	15,554	85,193	100,747	15,213	86,093	101,306	340	△ 899	△ 558	2.2	△ 1.0	△ 0.6
B T S 長崎波佐見	25,110	191,113	216,224	28,677	225,499	254,177	△ 3,567	△ 34,385	△ 37,953	△ 12.4	△ 15.2	△ 14.9
B T S 長崎佐々	16,084	105,190	121,275	17,176	106,866	124,043	△ 1,092	△ 1,675	△ 2,768	△ 6.4	△ 1.6	△ 2.2
B T S 松浦	9,079	65,687	74,766	11,260	77,790	89,050	△ 2,180	△ 12,103	△ 14,283	△ 19.4	△ 15.6	△ 16.0
B T S 金峰	16,092	(182,382)	16,092	18,090	(192,792)	18,090	△ 1,998	△ 10,410	△ 1,998	△ 11.0	(△ 5.4)	△ 11.0
B T S 天文館	24,191	(249,479)	24,191	76,105	(811,784)	76,105	△ 51,913	△ 562,304	△ 51,913	△ 68.2	(△ 69.3)	△ 68.2
B T S オラレ志布志	8,997	76,771	85,768	9,886	75,375	85,262	△ 889	1,395	506	△ 9.0	1.9	0.6
B T S さつま川内	7,604	61,672	69,277	9,480	74,828	84,309	△ 1,875	△ 13,156	△ 15,031	△ 19.8	△ 17.6	△ 17.8
B T S 長洲	23,489	225,079	248,569	28,683	229,763	258,446	△ 5,194	△ 4,683	△ 9,877	△ 18.1	△ 2.0	△ 3.8
B T S 鹿島	19,244	151,241	170,486	21,380	163,980	185,361	△ 2,135	△ 12,738	△ 14,874	△ 10.0	△ 7.8	△ 8.0
B T S 由布	17,479	175,277	192,756	17,508	175,950	193,459	△ 29	△ 672	△ 702	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.4
B T S 加治木	11,845	122,893	134,738	14,467	137,543	152,011	△ 2,622	△ 14,650	△ 17,272	△ 18.1	△ 10.7	△ 11.4
場 外 発 売 場	275,548	1,762,150	2,037,699	358,376	1,885,734	2,244,111	△ 82,827	△ 123,584	△ 206,411	△ 23.1	△ 6.6	△ 9.2
電 話 投 票	14,976,500	—	14,976,500	14,540,783	—	14,540,783	435,717	—	435,717	3.0	—	3.0
他 場 での 発 売	2,550,323	—	2,550,323	2,456,366	—	2,456,366	93,956	—	93,956	3.8	—	3.8
合 計	18,072,301	2,037,283	20,109,585	17,594,913	2,196,904	19,791,818	477,388	△ 159,620	317,767	2.7	△ 7.3	1.6

(注) B T S 金峰及びB T S 天文館 (芦屋と共同) の特別発売分は参考値であり、合計に含まない。

(参考) 全国ボートレース場の売上状況

(単位：万円、%)

ボートレース場	令和4年度			令和3年度			比較	
	開催日数	売上額	売上順位	開催日数	売上額	売上順位	増減額	増減率
大村☆	200	18,072,301	1	198	17,594,913	1	477,388	2.7
住之江☆	198	16,789,901	2	186	15,756,249	2	1,033,651	6.6
蒲郡☆	192	14,936,047	3	192	15,460,217	3	△ 524,170	△ 3.4
丸亀☆	192	14,495,341	4	199	14,851,732	5	△ 356,391	△ 2.4
若松☆	192	14,183,433	5	196	14,984,144	4	△ 800,710	△ 5.3
下関☆	186	13,645,342	6	186	14,025,853	7	△ 380,510	△ 2.7
桐生☆	188	13,488,725	7	194	14,336,066	6	△ 847,341	△ 5.9
唐津	198	9,505,307	8	186	7,783,479	16	1,721,828	22.1
戸田	198	9,267,045	9	198	9,002,037	9	265,007	2.9
宮島	201	8,915,699	10	198	8,615,057	12	300,641	3.5
芦屋	192	8,873,863	11	198	9,689,942	8	△ 816,078	△ 8.4
尼崎	186	8,554,338	12	185	7,400,905	18	1,153,433	15.6
浜名湖	205	8,514,455	13	202	7,586,746	17	927,709	12.2
徳山	198	8,443,782	14	198	8,266,147	14	177,635	2.1
平和島	180	8,417,811	15	180	8,171,206	15	246,605	3.0
鳴門	186	8,093,033	16	184	7,136,056	21	956,977	13.4
多摩川	192	7,954,450	17	190	8,631,417	11	△ 676,967	△ 7.8
児島	198	7,888,759	18	198	8,347,991	13	△ 459,232	△ 5.5
江戸川	180	7,395,624	19	180	7,245,265	19	150,359	2.1
三国	180	7,373,101	20	191	6,709,968	22	663,132	9.9
福岡	192	7,076,851	21	192	8,670,005	10	△ 1,593,154	△ 18.4
常滑	200	6,953,501	22	200	6,255,630	23	697,870	11.2
琵琶湖	186	6,934,910	23	186	7,224,048	20	△ 289,138	△ 4.0
津	180	5,651,058	24	178	5,517,043	24	134,014	2.4
合計	4,600	241,424,689		4,595	239,262,126		2,162,563	0.9

(注) ☆は、ナイター開催を実施しているボートレース場である。

(2) 施設の整備状況

ボートレース大村防風施設整備工事、ボートレース大村スタンド棟別館建設工事などを実施している。

グランプリ開催に向けたボートレース大村防風施設整備工事 6億5,213万円、ボートレース大村スタンド棟別館建設工事 5億4,673万円、ボートレース大村防音施設整備工事 3億4,193万円、ボートレース大村水路整備工事 3億895万円などを実施している。

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、決算額 2,084 億 6,883 万円で、予算額を 46 億 6,308 万円下回っている。また、収益的支出は、決算額 1,925 億 5,522 万円で、予算額を 77 億 385 万円下回っている。

ア 収益的収入

予算額と決算額の差の主なものは営業収益であり、舟券収益が見込みを下回ったことによるものである。

第4表 予算の執行状況（収益的収入）

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
営 業 収 益	213,091,831,000	208,405,911,940	△ 4,685,919,060	97.8
舟 券 収 益	185,800,000,000	183,438,761,400	△ 2,361,238,600	98.7
特 別 発 売 収 益	26,603,100,000	24,242,019,178	△ 2,361,080,822	91.1
そ の 他 営 業 収 益	688,731,000	725,131,362	36,400,362	105.3
営 業 外 収 益	40,085,000	62,918,616	22,833,616	157.0
特 別 利 益	3,000	0	△ 3,000	0.0
モーターボート競走事業収益	213,131,919,000	208,468,830,556	△ 4,663,088,444	97.8

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

イ 収益的支出

場外発売場等の発売額の減少に伴う舟券払戻金、舟券返還金の減により、営業費用の実施費及び特別発売実施費において不用額が生じたため、総費用においても不用額が発生している。

第5表 予算の執行状況（収益的支出）

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
営 業 費 用	198,875,648,499	191,173,276,798	7,702,371,701	96.1
実 施 費	171,198,534,872	166,285,574,227	4,912,960,645	97.1
特 別 発 売 実 施 費	24,510,731,642	22,170,988,445	2,339,743,197	90.5
専 用 場 外 発 売 実 施 費	1,775,710,967	1,309,427,148	466,283,819	73.7
特 別 レ ー ス 対 策 費	1,000	0	1,000	0.0
総 係 費	452,100,118	373,138,263	78,961,855	82.5
減 価 償 却 費	929,220,000	987,053,318	△ 57,833,318	106.2
資 産 減 耗 費	9,349,900	47,095,397	△ 37,745,497	503.7
営 業 外 費 用	7,834,413	6,357,678	1,476,735	81.2
特 別 損 失	1,375,596,088	1,375,593,088	3,000	100.0
モーターボート競走事業費用	200,259,079,000	192,555,227,564	7,703,851,436	96.2

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

(2) 資本的収入及び支出 (資料 3 P96~97)

資本的収入は、決算額 9 万円、資本的支出は、決算額 61 億 6,733 万円で、不用額 4 億 3,315 万円となっている。

ア 資本的収入

令和 4 年度の資本的収入は返還金のみである。

第6表 予算の執行状況 (資本的収入)

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
建設改良負担金	1,000	0	△ 1,000	0.0
返 還 金	0	95,000	95,000	皆増
資 本 的 収 入	1,000	95,000	0	9,500.0

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

イ 資本的支出

建設改良費を翌年度に繰り越したのは、ボートレース大村イベントホール吸音板設置工事で、他事業と本工事の調整に不測の日数を要したことにより、工期内の完成が困難になったことによるものである。また、企業債については、令和 4 年度に全額繰上償還を行っている。なお、不用額の主なものは、建設改良費に係る執行残である。

第7表 予算の執行状況 (資本的支出)

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
建設改良費	3,875,314,200	3,527,217,479	14,847,800	333,248,921	91.0
投 資	1,300,130,350	1,300,117,350	0	13,000	100.0
企 業 債 償 還 金	1,340,000,000	1,340,000,000	0	0	100.0
予 備 費	99,893,650	0	0	99,893,650	0.0
資 本 的 支 出	6,615,338,200	6,167,334,829	14,847,800	433,155,571	93.2

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

ウ 補填財源

資本的収入が資本的支出額に不足する 61 億 6,723 万円については、建設改良費積立金、減債積立金、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度損益勘定留保資金で補填している。

エ 損益勘定留保資金等

令和 4 年度において、資本的収支不足額 61 億 6,723 万円を、建設改良積立金 (134 億 8,412 万円のうち 32 億 664 万円)、減債積立金 (13 億 4,000 万円)、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 (7,282 万円)、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 (3 億 2,057 万円) 及び過年度分損益勘定留保資金 (33 億 5,937 万円のうち 12 億 2,719 万円) で補填し、年度末の損益勘定留保資金等は、290 億 1,284 万円となっている。

第8表 損益勘定留保資金等の状況

(単位：円)

過年度分 (令和3年度分) 損益勘定 留保資金 (A)	過年度分 (令和3年度分) 消費税及び地方 消費税資本的 収支調整額 (B)	当年度分 (令和4年度分) 消費税及び地方 消費税資本的 収支調整額 (C)	当年度分 (令和4年度分) 損益勘定 留保資金 (D)	減債積立金 (E)	建設改良 積立金 (F)	当年度 (令和4年度分) 利益剰余金 (G)	補填財源 使用額 (H)	令和4年度末 損益勘定 留保資金等 (A+B+C+D+E+F+G-H)
3,359,379,563	72,829,191	320,573,514	1,010,143,084	1,340,000,000	13,484,127,946	15,593,029,478	6,167,239,829	29,012,842,947

(注) (H)の内訳は、(B)、(C)及び(E)の全額、(A)のうち1,227,193,159円、(F)のうち3,206,643,965円である。

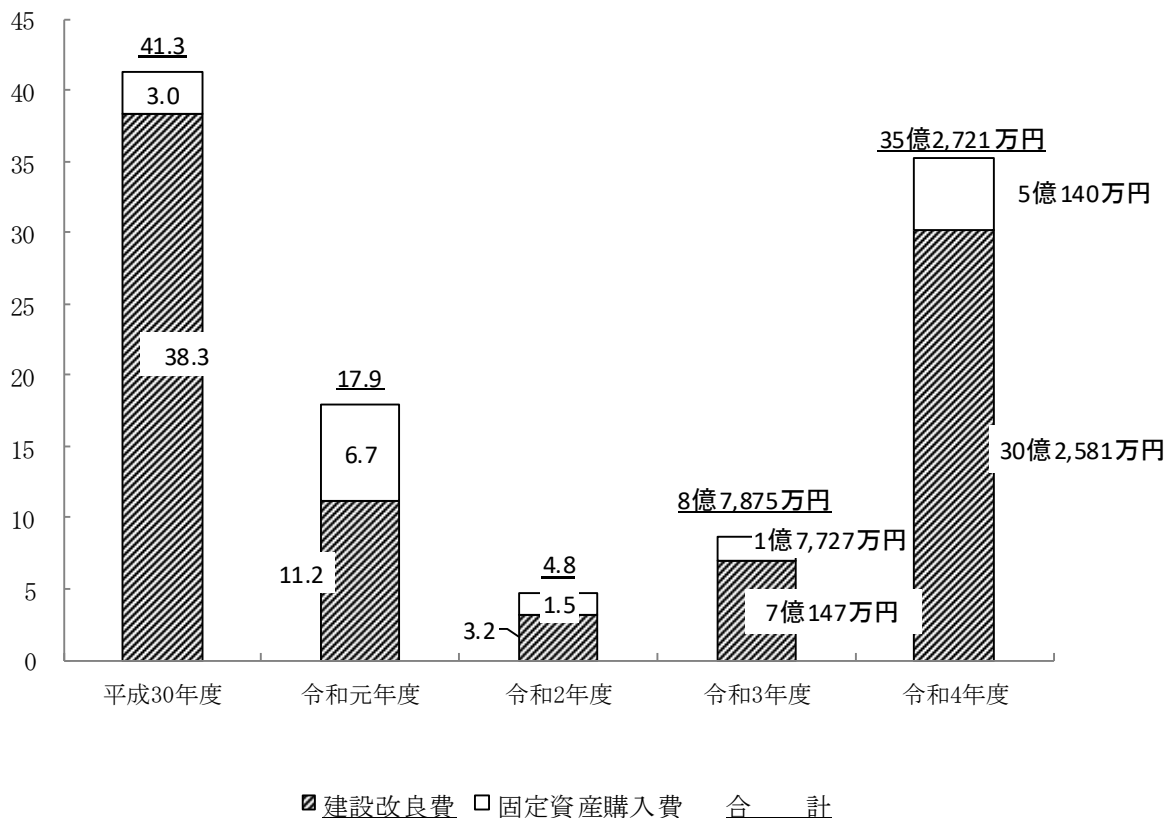
(3) 建設改良費の状況 (資料3 P96~97)

令和4年度の建設改良費は35億2,721万円で、主な内容はボートレース大村防風施設整備工事である。

令和4年度の建設改良費は令和3年度と比べて26億4,846万円(301.4%)増加している。

(億円)

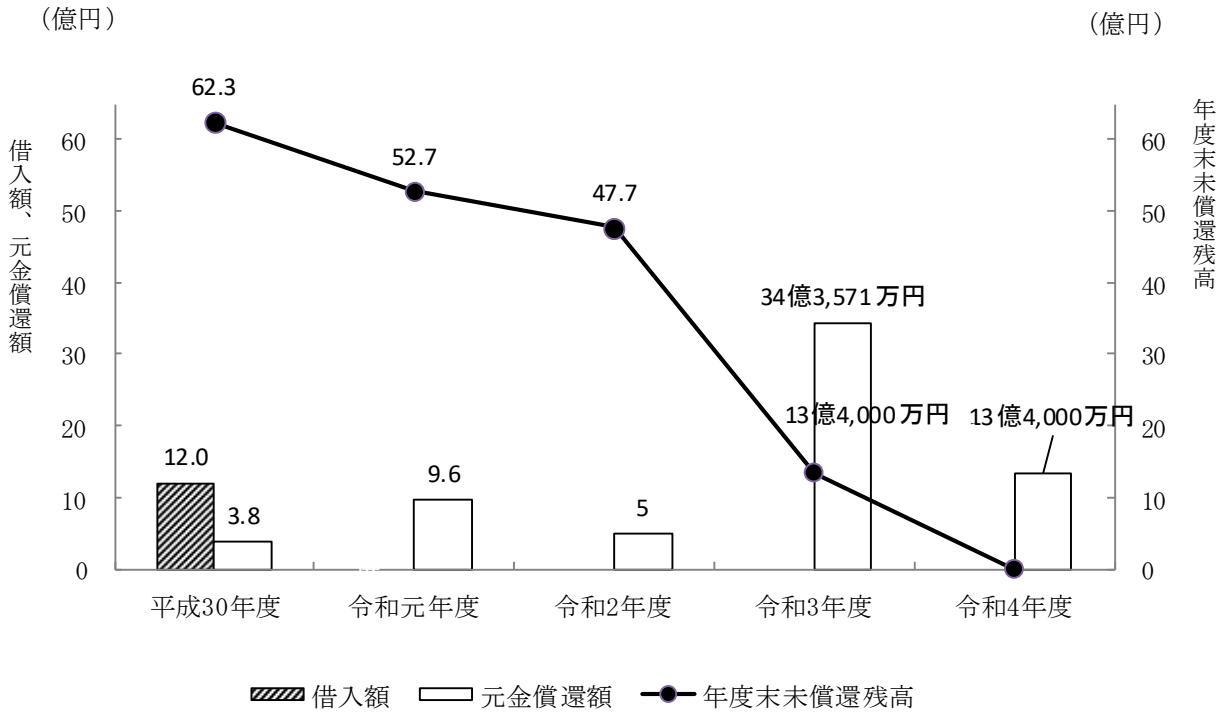
第4図 建設改良費の推移



(4) 企業債の状況

令和元年度以降企業債の借入れは行っておらず、令和4年度において、企業債残高13億4,000万円の全額を繰上償還した。

第5図 企業債未償還残高等の推移



第9表 企業債の状況

(単位:円)

借入先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
(株)十八親和銀行	1,340,000,000	0	1,340,000,000	0
合計	1,340,000,000	0	1,340,000,000	0

3 経営成績

(1) 収支の状況 (資料 2 P94~95)

令和4年度においては、収益が2,084億6,227万円、費用が1,928億6,924万円で、その結果、収支は155億9,302万円の純利益となっている。

ア 収益

総収益が令和3年度と比べて23億1,907万円(1.1%)増加したのは、主に営業収益の舟券収益が42億3,008万円(2.4%)増加したことによるものである。

イ 費用

総費用が令和3年度と比べて47億6,454万円(2.5%)増加したのは、主に舟券の売上増加に伴う払戻金の増加等により実施費が48億7,770万円(3.0%)増加したことによるものである。

ウ 損益

令和4年度の収支は、155億9,302万円の純利益となっており、令和3年度と比べて24億4,546万円(13.6%)減少している。

第10表 損益計算書

(単位：円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減 額	増 減 率
営 業 収 益	208,399,922,664	206,091,275,078	2,308,647,586	1.1
舟 券 収 益	183,438,761,400	179,208,676,000	4,230,085,400	2.4
特 別 発 売 収 益	24,242,019,178	26,241,372,020	△ 1,999,352,842	△ 7.6
そ の 他 営 業 収 益	719,142,086	641,227,058	77,915,028	12.2
営 業 外 収 益	62,347,434	51,918,551	10,428,883	20.1
諸 使 用 料	6,038,382	6,559,868	△ 521,486	△ 7.9
受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,904,125	7,354,063	△ 1,449,938	△ 19.7
長 期 前 受 金 戻 入	14,627,331	18,384,806	△ 3,757,475	△ 20.4
雑 収 益	35,777,596	19,619,814	16,157,782	82.4
総 収 益 (A)	208,462,270,098	206,143,193,629	2,319,076,469	1.1
営 業 費 用	189,581,356,340	186,521,313,982	3,060,042,358	1.6
実 施 費	164,900,380,237	160,022,670,503	4,877,709,734	3.0
特 別 発 売 実 施 費	22,058,058,336	23,825,149,902	△ 1,767,091,566	△ 7.4
専 用 場 外 発 売 実 施 費	1,219,982,736	1,300,278,594	△ 80,295,858	△ 6.2
総 係 費	369,636,216	391,627,632	△ 21,991,416	△ 5.6
減 価 償 却 費	987,053,318	976,613,928	10,439,390	1.1
資 産 減 耗 費	46,245,497	4,973,423	41,272,074	829.9
営 業 外 費 用	1,912,291,192	1,583,381,879	328,909,313	20.8
雑 支 出	1,910,495,127	1,575,930,265	334,564,862	21.2
支 払 利 息	1,796,065	7,451,614	△ 5,655,549	△ 75.9
特 別 損 失	1,375,593,088	—	1,375,593,088	皆増
過 年 度 損 益 修 正 損	1,375,593,088	—	1,375,593,088	皆増
総 費 用 (B)	192,869,240,620	188,104,695,861	4,764,544,759	2.5
純 利 益 (△ 純 損 失) (A - B)	15,593,029,478	18,038,497,768	△ 2,445,468,290	△ 13.6

(2) 収益について

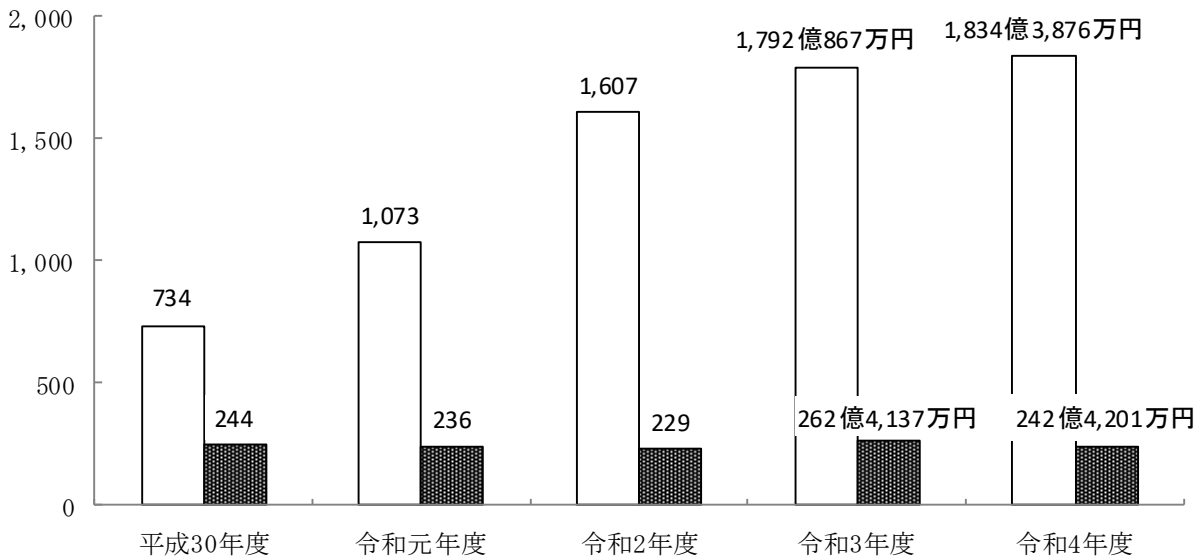
ア 舟券収益等の状況

令和4年度の舟券収益は1,834億3,876万円で、令和3年度と比べて42億3,008万円(2.4%)増加している。特別発売収益は242億4,201万円で、19億9,935万円(7.6%)減少している。

令和4年度の舟券収益が令和3年度と比べて増加したのは、S Gグランプリの開催やミッドナイトレースの開催に加え、電話投票の売上が増加したことに伴い発売額が増加したことによるものである。

特別発売収益が令和3年度と比べて減少したのは、場外発売場での特別発売舟券収益が減少したことによるものである。

(億円) 第6図 舟券収益と特別発売収益の推移



□ 舟券収益 ■ 特別発売収益

(3) 費用について

ア 開催臨時従事員の給料等の状況

令和4年度の開催臨時従事員の給料等は、1億9,796万円(1人当たり380万円)となっている。

令和4年度末における開催臨時従事員数は、令和3年度末と比べて9人(15.5%)減少し、49人となっている。

平成30年度を100とした場合のすう勢比は、売上額が98.5%、従事員数が64.5%、給料等の年間支払総額が82.1%となっている。

第11表 売上額と開催臨時従事員数及び給料等の比較

(単位：千円、人、%)

区分 年度	売上額		従事員数		給料等				売上額に占める給料等の比率 (B)/(A)×100
	金額 (A)	すう勢比	年度末 従事員数	すう勢比	年間支払 総額 (B)	すう勢比	1人平均		
							年間給料等	すう勢比	
平成30年度	7,560,722	100.0	76	100.0	241,223	100.0	3,174 (3,015)	100.0 (100.0)	3.2
令和元年度	6,911,244	91.4	72	94.7	227,555	94.3	3,160 (3,034)	99.6 (100.6)	3.3
令和2年度	5,948,064	78.7	64	84.2	230,428	95.5	3,600 (3,389)	113.4 (112.4)	3.9
令和3年度	7,591,139	100.4	58	76.3	215,000	89.1	3,707 (3,525)	116.8 (116.9)	2.8
令和4年度	7,447,969	98.5	49	64.5	197,963	82.1	4,040 (3,807)	127.3 (126.3)	2.7

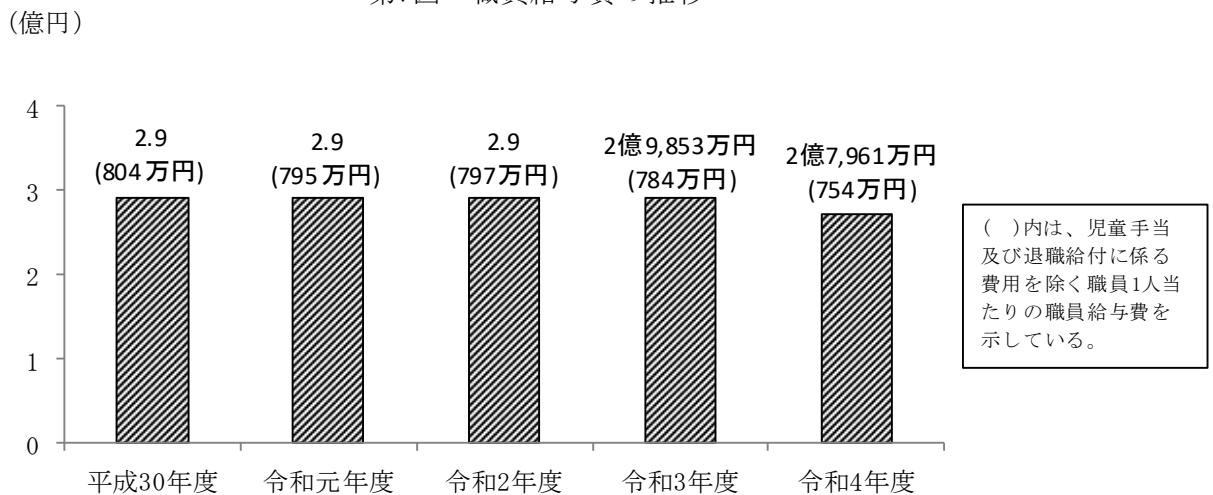
- (注) 1 給料等は、給料、手当、法定福利費等で、退職手当は含まない。
 2 ()は給料等の年間支払総額を年間月平均支払人員(当年度は52人)で除したものである。
 3 売上額の金額は、本場、ブルードラゴン及び前売場外おおむらの売上額を合計したものである。

イ 職員給与費の状況

令和4年度の職員給与費(損益勘定)は、2億7,961万円となっている。また、児童手当及び退職給付に係る費用を除く職員1人当たりの給与費は754万円となっている。

令和4年度の職員給与費（損益勘定）は、令和3年度と比べて1,891万円(6.3%)減少している。

第7図 職員給与費の推移



第12表 職員数の推移

(単位：人)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (A)	令和4年度 (B)	増減 (B-A)
損益勘定	32 (7)	33 (6)	33 (5)	34 (5)	35 (7)	1 (2)
資本勘定	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
職員数合計	32 (7)	33 (6)	33 (5)	34 (5)	35 (7)	1 (2)

(注) 1 職員数は、年度末の事務職員及び技術職員の合計で再任用職員を含む。

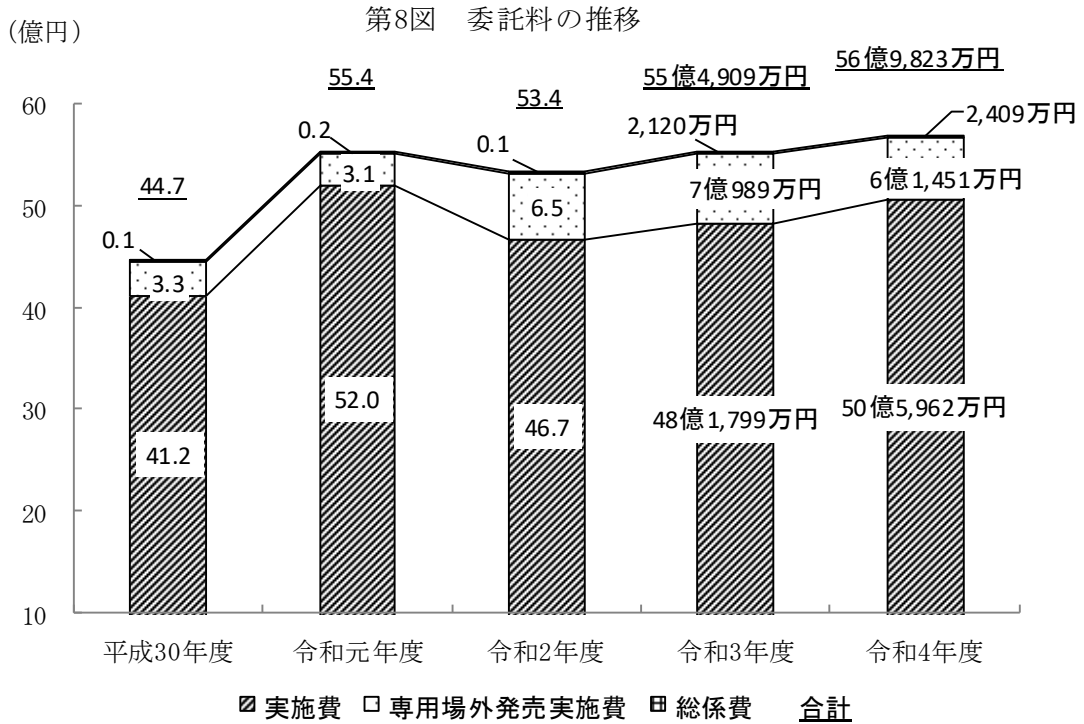
2 ()はボートレース企業局独自採用職員数の再掲である。

ウ 委託料の状況

令和4年度のレース開催、施設の維持管理等に係る委託料は、56億9,823万円となっている。

令和4年度の委託料は、令和3年度と比べて1億4,914万円(2.7%)増加している。

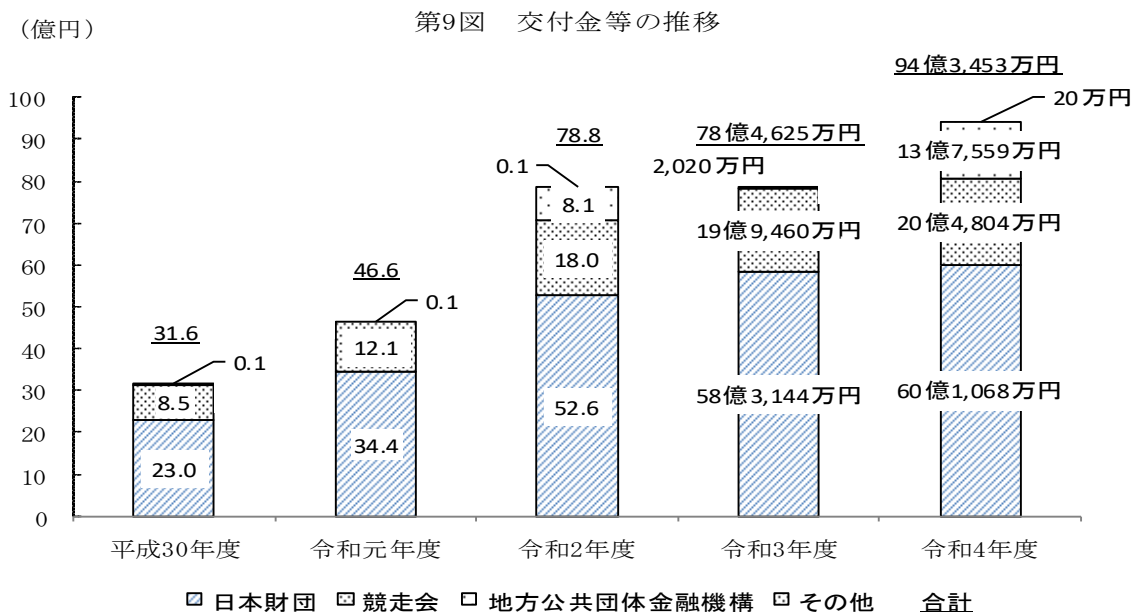
これは、主に他場での委託発売額が増加したことにより、実施費の場外発売委託料が増加したことによるものである。



エ 交付金等の状況

令和4年度の交付金等は、94億3,453万円で、令和3年度と比べて15億8,827万円(20.2%)増加している。

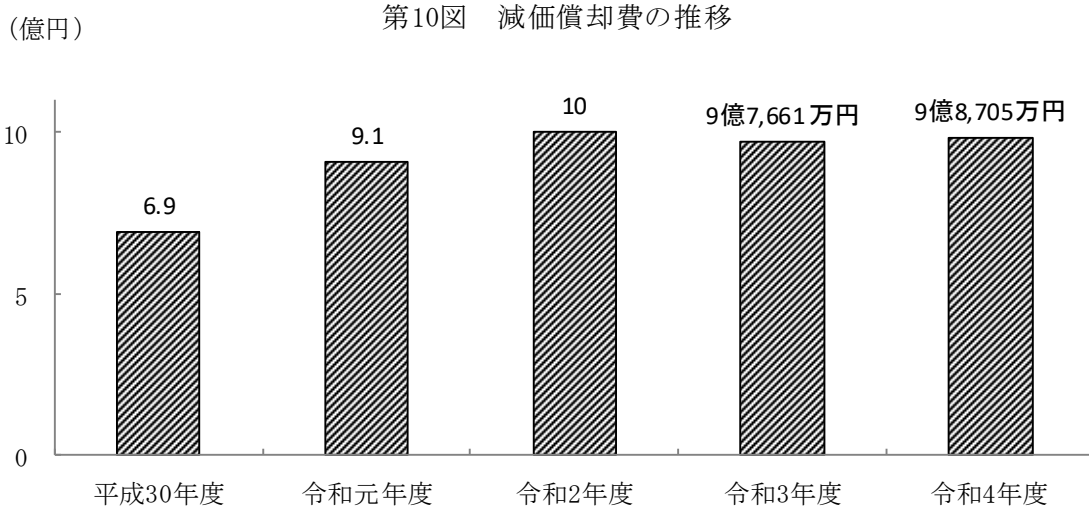
令和4年度は舟券売上額が増加したことにより、令和3年度と比べて日本財団交付金は1億7,924万円(3.1%)増の60億1,068万円、競走会交付金は5,344万円(2.7%)増の20億4,804万円となっている。その他公益性の高い事業を実施する公益団体等への交付金は2,000万円(99.0%)減の20万円となっている。地方公共団体金融機構への納付金は13億7,559万円となっている。



オ 減価償却費の状況

令和4年度の減価償却費は、9億8,705万円となっている。

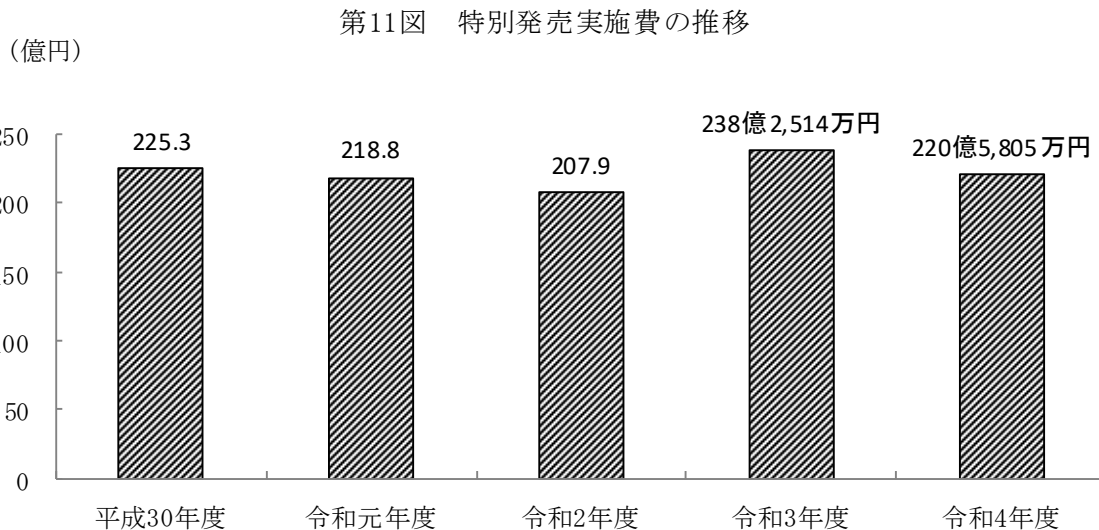
令和4年度の減価償却費は、令和3年度と比べて1,043万円(1.1%)増加している。



カ 特別発売実施費の状況

令和4年度の特別発売実施費は、220億5,805万円となっている。

令和4年度の特別発売実施費は、令和3年度と比べて17億6,709万円(7.4%)減少している。これは、主に特別発売売上額が減少したことにより、舟券払戻金が減少したことによるものである。



4 財政状態

(1) 資産・負債・資本の状況 (資料 4-1,2,3 P98~103)

令和4年度の資産は495億7,790万円、負債は46億672万円、資本は449億7,117万円となっている。

資産が令和3年度と比べて34億3,178万円(6.5%)減少したのは、主に現金預金が減少したことより流動資産が減少したことによるものである。

負債が令和3年度と比べて18億481万円(28.1%)減少したのは、主に企業債を繰上償還したことにより流動負債が減少したことによるものである。

資本が令和3年度と比べて16億2,697万円(3.5%)減少したのは、利益剰余金が減少したことによるものである。

第13表 貸借対照表

(単位：円、%)

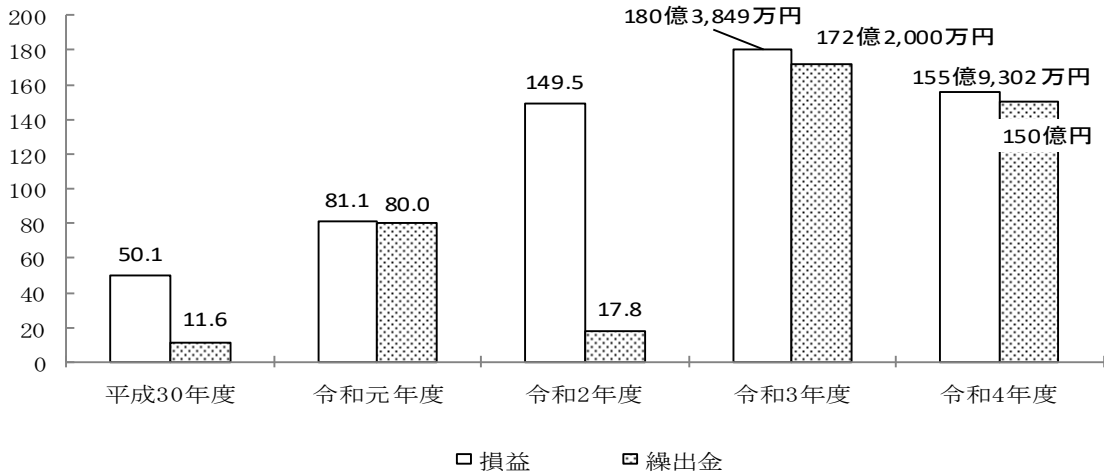
区 分	令和4年度	令和3年度	増 減 額	増 減 率
● 資 産				
固 定 資 産	16,423,999,934	12,679,032,851	3,744,967,083	29.5
有 形 固 定 資 産	14,584,422,908	12,138,132,463	2,446,290,445	20.2
そ の 他	1,839,577,026	540,900,388	1,298,676,638	240.1
流 動 資 産	33,153,907,919	40,330,659,728	△ 7,176,751,809	△ 17.8
現 金 預 金	30,817,404,568	32,721,990,442	△ 1,904,585,874	△ 5.8
未 収 金	2,336,503,351	730,870,286	1,605,633,065	219.7
前 払 金	—	657,799,000	△ 657,799,000	皆減
一 般 会 計 繰 出 金	—	6,220,000,000	△ 6,220,000,000	皆減
合 計	49,577,907,853	53,009,692,579	△ 3,431,784,726	△ 6.5
● 負 債				
固 定 負 債	298,580,917	308,137,848	△ 9,556,931	△ 3.1
引 当 金	298,580,917	308,137,848	△ 9,556,931	△ 3.1
流 動 負 債	3,842,484,055	5,886,185,180	△ 2,043,701,125	△ 34.7
企 業 債	—	1,340,000,000	△ 1,340,000,000	皆減
未 払 金	3,777,627,362	4,476,108,742	△ 698,481,380	△ 15.6
引 当 金	29,730,038	39,445,978	△ 9,715,940	△ 24.6
そ の 他	35,126,655	30,630,460	4,496,195	14.7
繰 延 収 益	465,664,862	217,221,010	248,443,852	114.4
計	4,606,729,834	6,411,544,038	△ 1,804,814,204	△ 28.1
● 資 本				
資 本 金	13,734,704,478	9,420,232,853	4,314,471,625	45.8
資 本 金	13,734,704,478	9,420,232,853	4,314,471,625	45.8
剰 余 金	31,236,473,541	37,177,915,688	△ 5,941,442,147	△ 16.0
資 本 剰 余 金	818,349	818,349	0	0.0
利 益 剰 余 金 (△は欠損金)	31,235,655,192	37,177,097,339	△ 5,941,442,147	△ 16.0
計	44,971,178,019	46,598,148,541	△ 1,626,970,522	△ 3.5
合 計	49,577,907,853	53,009,692,579	△ 3,431,784,726	△ 6.5

(2) 利益剰余金等の状況

令和4年度は純利益が生じた結果、当年度未処分利益剰余金が201億3,967万円となっている。

令和4年度の当年度未処分利益剰余金が201億3,967万円となり、一般会計への繰出金として150億円の処分を予定している。

第12図 損益及び繰出金の推移



第14表 利益剰余金の内訳

(単位：万円)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
純利益 (△純損失) (A)		501,555	811,946	1,495,149	1,803,849	1,559,302
前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) (B)		—	—	141,946	—	—
積	減債積立金					
	前年度末残高 (C)	—	165,400	454,763	454,763	134,000
	繰入額 (D)	165,400	385,555	—	22,808	—
	処分額 (E)	—	96,192	—	343,571	134,000
	当年度末残高 (F=C+D-E)	165,400	454,763	454,763	134,000	—
立	建設改良積立金					
	前年度末残高 (G)	194,227	194,227	—	—	1,348,412
	繰入額 (H)	—	—	—	1,436,288	—
	処分額 (I)	—	194,227	—	87,875	320,664
	当年度末残高 (J=G+H-I)	194,227	—	—	1,348,412	1,027,748
金	利益積立金					
	前年度末残高 (K)	—	—	—	—	—
	繰入額 (L)	—	—	—	—	81,849
	処分額 (M)	—	—	—	—	—
	当年度末残高 (N=K+L-M)	—	—	—	—	81,849
積立金合計 (O=F+J+N)		359,627	454,763	454,763	1,482,412	1,109,598
その他未処分利益剰余金変動額	前年度末残高 (P)	—	—	290,419	—	431,447
	繰入額 (Q)	—	290,419	—	431,447	454,664
	処分額 (R)	—	—	290,419	—	431,447
	当年度末残高 (S=P+Q-R)	—	290,419	—	431,447	454,664
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) (T=A+B+S)		501,555	1,102,365	1,637,096	2,235,296	2,013,967
利益剰余金 (△欠損金) (U=O+T)		861,183	1,557,129	2,091,859	3,717,709	3,123,565
一般会計繰出金 (予定額)		116,000	800,000	178,000	1,722,000	1,500,000

5 キャッシュ・フローの状況

令和4年度の資金期末残高は、308億1,740万円となり、期首残高の327億2,199万円と比べて19億458万円減少している。

業務活動によるキャッシュ・フローにおいて、当年度純利益、現金支出を伴わない減価償却費などにより149億4,210万円の現金等が生じている。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいて、有形固定資産の取得により31億9,710万円、令和4年度の利益剰余金の処分による一般会計への繰出金110億円などにより155億669万円の現金等が減少している。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいて、建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還により13億4,000万円の現金等が減少している。

この結果、令和4年度中に現金等が19億458万円減少している。

第15表 キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

区 分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増 減 額 (A-B)
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
1 当年度純利益 (△は純損失)	15,593,029,478	18,038,497,768	△ 2,445,468,290
2 減価償却費等	1,024,799,815	981,587,351	43,212,464
3 業務活動による資産及び負債の増減	△ 1,679,827,512	△ 390,117,767	△ 1,289,709,745
4 その他業務活動による増減	4,108,060	△ 97,551	4,205,611
合 計 (C)	14,942,109,841	18,629,869,801	△ 3,687,759,960
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△ 3,197,100,965	△ 719,902,638	△ 2,477,198,327
2 無形固定資産の取得による支出	△ 9,543,000	△ 8,780,268	△ 762,732
3 有価証券の取得による支出	△ 29,400	—	△ 29,400
4 一般会計への繰出金による支出	△ 11,000,000,000	△ 8,000,000,000	△ 3,000,000,000
5 基金の積立てによる支出	△ 1,300,000,000	△ 1,033	△ 1,299,998,967
6 その他投資による返還金収入	95,000	—	95,000
7 その他投資による支出	△ 117,350	△ 65,190	△ 52,160
合 計 (D)	△ 15,506,695,715	△ 8,728,749,129	△ 6,777,946,586
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,340,000,000	△ 3,435,718,320	2,095,718,320
2 リース債務の返済による支出	—	△ 77,241,208	77,241,208
合 計 (E)	△ 1,340,000,000	△ 3,512,959,528	2,172,959,528
IV 資金の増加額 (又は減少額) (C+D+E)	△ 1,904,585,874	6,388,161,144	△ 8,292,747,018
V 資金期首残高	32,721,990,442	26,333,829,298	6,388,161,144
VI 資金期末残高	30,817,404,568	32,721,990,442	△ 1,904,585,874

6 むすび

大村開催レースについて、令和4年度は、令和3年度より2日多い200日のレース開催となり、売上額は1,807億2,301万円、1日平均売上額は9億361万円、利用者数は2,753万852人となっている。

令和3年度と比べて売上額は47億7,388万円(2.7%)、1日平均売上額は1,498万円(1.7%)、利用者数は123万7,432人(4.7%)それぞれ増加している。

発売形態別の売上状況については、大村開催レースの売上額を見ると、「本場・ブルードラゴン」は3億541万円(12.8%)、「他場での発売」は9億3,956万円(3.8%)、「電話投票」は43億5,717万円(3.0%)それぞれ増加しているが、「場外発売場」は8億2,827万円(23.1%)減少している。

また、他場開催レースに係る特別発売については、令和3年度と比べて売上額は15億9,620万円(7.3%)減の203億7,283万円となり、1日平均売上額は437万円(7.3%)減の5,581万円となっている。

経営収支については、155億9,302万円の純利益となり、令和3年度と比べて24億4,546万円(13.6%)減少している。

未処分利益剰余金の処分については、資本金へ45億4,664万円を組み入れ、一般会計へ150億円を繰り出す予定としている。

施設整備については、ボートレース大村防風施設整備工事等を実施している。

企業債については、新規の借入れは行わず、企業債残高13億4,000万円の全額を繰上償還している。

令和4年度において、ボートレース界最高峰のレースである第37回SGグランプリの開催やミッドナイトレースの開催などにより、全国24ボートレース場の中で3年連続第1位の売上額となっている。また、大村開催分に特別発売分を加えた総売上は、2,010億9,585万円となり過去最高売上を更新している。

今後も、モーターボート競走事業を取り巻く環境の変化に適切に対応できる業務体制の構築と、より強固な経営基盤の強化を図られ、市財政への貢献のため、計画的な財政運営に努められたい。

資 料

(モーターボート競走事業)

目 次

資料	1	業務実績年度比較表	92
資料	2	損益計算書年度比較表	94
資料	3	資本的収支年度比較表	96
資料	4-1, 2, 3	貸借対照表年度比較表	98
資料	5-1, 2	経営分析比率年度比較表	104

資料 1

業 務 実 績

区 分	単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度
本 場 開 催 実 績				
開 催 日 数	日	200	198	198
売 上 額	円	180,723,017,300	175,949,136,100	159,174,658,800
発 売 額	円	183,438,761,400	179,208,676,000	160,771,385,600
返 還 額	円	2,715,744,100	3,259,539,900	1,596,726,800
1 日 平 均 売 上 額	円	903,615,087	888,632,001	803,912,418
入 場 料	円	23,960,300	24,080,700	19,362,300
入 場 者 数	人	204,999	164,006	131,247
1 日 平 均 入 場 者 数	人	1,090	877	791
利 用 者 数	人	27,530,852	26,293,420	23,748,181
1 日 平 均 利 用 者 数	人	137,654	132,795	119,940
特 別 発 売 実 績				
本 場 実 施 日 数 (A)	日	360	352	300
全 実 施 日 数 (B)	日	365	365	312
売 上 額 (C)	円	20,372,839,900	21,969,047,100	19,204,776,700
1 日 平 均 売 上 額 (C)/(B)	円	55,816,000	60,189,170	61,553,771
利 用 者 数 (D)	人	4,191,313	4,291,231	3,798,299
1 日 平 均 利 用 者 数 (D)/(B)	人	11,483	11,757	12,174

※ 令和4年度の1日平均入場者数は、ミッドナイトレースによる無観客開催の12日を除く188日で算出

※ 令和3年度の1日平均入場者数は、ミッドナイトレースによる無観客開催の11日を除く187日で算出

※ 令和2年度の1日平均入場者数は、無観客開催の32日を除く166日で算出

※ 令和元年度の1日平均入場者数は、無観客開催の19日を除く179日で算出

年 度 比 較 表

令和元年度	平成30年度	指 数 (平成30年度の数值を100とした比率)				
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
198	192	104.2	103.1	103.1	103.1	100
105,581,382,000	72,837,601,800	248.1	241.6	218.5	145.0	100
107,317,762,000	73,401,069,200	249.9	244.1	219.0	146.2	100
1,736,380,000	563,467,400	482.0	578.5	283.4	308.2	100
533,239,303	379,362,509	238.2	234.2	211.9	140.6	100
15,996,700	17,844,400	134.3	134.9	108.5	89.6	100
270,851	342,543	59.8	47.9	38.3	79.1	100
1,513	1,784	61.1	49.2	44.3	84.8	100
19,842,723	15,711,830	175.2	167.3	151.1	126.3	100
100,216	81,832	168.2	162.3	146.6	122.5	100
322	360	100.0	97.8	83.3	89.4	100
330	360	101.4	101.4	86.7	91.7	100
19,897,777,000	20,542,980,600	99.2	106.9	93.5	96.9	100
60,296,294	57,063,835	97.8	105.5	107.9	105.7	100
4,630,304	4,846,110	86.5	88.6	78.4	95.5	100
14,031	13,461	85.3	87.3	90.4	104.2	100

損 益 計 算 書

科 目		令和4年度	令和3年度	令和2年度
収 益	1 営 業 収 益	208,399,922,664	206,091,275,078	184,345,160,795
	(1) 舟 券 収 益	183,438,761,400	179,208,676,000	160,771,385,600
	(2) 特 別 発 売 収 益	24,242,019,178	26,241,372,020	22,915,430,351
	(3) そ の 他 営 業 収 益	719,142,086	641,227,058	658,344,844
	2 営 業 外 収 益	62,347,434	51,918,551	84,040,281
	(1) 諸 使 用 料	6,038,382	6,559,868	8,557,166
	(2) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,904,125	7,354,063	6,428,659
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	14,627,331	18,384,806	23,022,148
	(4) 雑 収 益	35,777,596	19,619,814	46,032,308
	3 特 別 利 益	—	—	—
(1) 固 定 資 産 売 却 益	—	—	—	
(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	—	—	—	
(3) そ の 他 特 別 利 益	—	—	—	
合 計		208,462,270,098	206,143,193,629	184,429,201,076
費 用	1 営 業 費 用	189,581,356,340	186,521,313,982	167,246,432,151
	(1) 実 施 費	164,900,380,237	160,022,670,503	143,708,424,938
	(2) 特 別 発 売 実 施 費	22,058,058,336	23,825,149,902	20,792,306,026
	(3) 専 用 場 外 発 売 実 施 費	1,219,982,736	1,300,278,594	1,260,180,246
	(4) 特 別 レース 対 策 費	—	—	—
	(5) 総 係 費	369,636,216	391,627,632	474,750,062
	(6) 減 価 償 却 費	987,053,318	976,613,928	1,007,495,729
	(7) 資 産 減 耗 費	46,245,497	4,973,423	3,275,150
	2 営 業 外 費 用	1,912,291,192	1,583,381,879	1,418,458,341
	(1) 雑 支 出	1,910,495,127	1,575,930,265	1,410,074,694
(2) 支 払 利 息	1,796,065	7,451,614	8,383,647	
3 特 別 損 失	1,375,593,088	—	812,810,816	
(1) 過 年 度 損 益 修 正 損	1,375,593,088	—	812,810,816	
(2) そ の 他 特 別 損 失	—	—	—	
合 計		192,869,240,620	188,104,695,861	169,477,701,308
当年度純利益(△純損失)		15,593,029,478	18,038,497,768	14,951,499,768

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

令和元年度	平成30年度	指 数 (平成30年度の数値を100とした比率)				
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
131,459,282,553	98,201,556,230	212.2	209.9	187.7	133.9	100
107,317,762,000	73,401,069,200	249.9	244.1	219.0	146.2	100
23,652,895,961	24,433,956,030	99.2	107.4	93.8	96.8	100
488,624,592	366,531,000	196.2	174.9	179.6	133.3	100
57,118,253	73,808,607	84.5	70.3	113.9	77.4	100
13,429,097	13,607,673	44.4	48.2	62.9	98.7	100
5,978,565	4,115,128	143.5	178.7	156.2	145.3	100
27,857,383	44,358,371	33.0	41.4	51.9	62.8	100
9,853,208	11,727,435	305.1	167.3	392.5	84.0	100
176,197	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
176,197	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
131,516,577,003	98,275,364,837	212.1	209.8	187.7	133.8	100
122,355,573,923	92,374,857,031	205.2	201.9	181.1	132.5	100
98,442,097,009	68,063,645,676	242.3	235.1	211.1	144.6	100
21,881,434,383	22,533,849,795	97.9	105.7	92.3	97.1	100
678,089,414	693,344,777	176.0	187.5	181.8	97.8	100
—	—	—	—	—	—	—
365,007,726	364,816,114	101.3	107.3	130.1	100.1	100
914,592,507	697,090,484	141.6	140.1	144.5	131.2	100
74,352,884	22,110,185	209.2	22.5	14.8	336.3	100
1,041,540,735	884,398,486	216.2	179.0	160.4	117.8	100
1,030,509,330	876,912,303	217.9	179.7	160.8	117.5	100
11,031,405	7,486,183	24.0	99.5	112.0	147.4	100
—	554,066	248,272.4	—	146,699.3	—	100
—	554,066	248,272.4	—	146,699.3	—	100
—	—	—	—	—	—	—
123,397,114,658	93,259,809,583	206.8	201.7	181.7	132.3	100
8,119,462,345	5,015,555,254	310.9	359.7	298.1	161.9	100

資 本 的 収 支

科 目		令和4年度	令和3年度	令和2年度
収 入	1 資 本 的 収 入			
	(1) 企 業 債	—	—	—
	(2) 長 期 貸 付 金 回 収 金	—	—	300,000,000
	(3) 基 金 取 崩 収 入	—	—	1,300,704,000
	(4) 建 設 改 良 負 担 金	—	—	255,200
	(5) 返 還 金	95,000	—	—
	(6) 助 成 金	—	—	—
	合 計 (A)	95,000	—	1,600,959,200
支 出	2 資 本 的 支 出			
	(1) 建 設 改 良 費	3,527,217,479	878,753,305	483,375,425
	ア 建 設 改 良 費	2,995,884,100	628,803,120	302,963,494
	イ 固 定 資 産 購 入 費	501,401,079	100,038,077	73,497,595
	ウ リース 資 産 購 入 費	—	77,241,208	84,263,136
	エ 建 設 改 良 委 託 料	29,932,300	72,670,900	22,651,200
	(2) 企 業 債 償 還 金	1,340,000,000	3,435,718,320	502,095,044
	(3) 投 資	1,300,117,350	66,223	499,737,881
(4) 利 益 剰 余 金 繰 出 金	—	6,220,000,000	—	
	合 計 (B)	6,167,334,829	10,534,537,848	1,485,208,350
収 支 差 引 額 (C=A-B)		△ 6,167,239,829	△ 10,534,537,848	115,750,850
そ の 他 不 足 額	(1) 前 年 度 財 源 充 当 額 (D)	—	—	—
	(2) 翌 年 度 繰 越 充 当 財 源 額 (E)	—	—	—
収 支 不 足 額 (又 は 余 剰 額) (C-D-E)		△ 6,167,239,829	△ 10,534,537,848	115,750,850
補 填 財 源 等	(1) 過 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	72,829,191	—	—
	(2) 当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	320,573,514	—	—
	(3) 過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,227,193,159	66,223	—
	(4) 当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	—	—	—
	(5) 減 債 積 立 金	1,340,000,000	3,435,718,320	—
	(6) 建 設 改 良 積 立 金	3,206,643,965	878,753,305	—
	(7) 当 年 度 利 益 剰 余 金 処 分 額	—	6,220,000,000	—
	合 計	6,167,239,829	10,534,537,848	—

(注1)金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

(注2)令和2年度は、資本的収支において余剰を生じたため、補填財源等の使用額はない。

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

令和元年度	平成30年度	指 数 (平成30年度の数値を100とした比率)				
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
—	1,200,000,000	—	—	—	—	100
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
5,918,400	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
5,918,400	1,200,000,000	0.0	—	133.4	0.5	100
1,796,174,592	4,139,745,105	85.2	21.2	11.7	43.4	100
1,116,700,778	3,791,810,092	79.0	16.6	8.0	29.5	100
546,437,754	141,552,499	354.2	70.7	51.9	386.0	100
124,611,660	164,960,184	—	46.8	51.1	75.5	100
8,424,400	41,422,330	72.3	175.4	54.7	20.3	100
961,924,631	381,488,289	351.3	900.6	131.6	252.2	100
1,300,006,546	188,785	688,676.2	35.1	264,712.7	688,617.5	100
4,000,000,000	—	—	—	—	—	—
8,058,105,769	4,521,422,179	136.4	233.0	32.8	178.2	100
△ 8,052,187,369	△ 3,321,422,179	185.7	317.2	△ 3.5	242.4	100
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
△ 8,052,187,369	△ 3,321,422,179	185.7	317.2	△ 3.5	242.4	100
—	—	—	—	—	—	—
127,062,678	294,378,359	108.9	—	—	43.2	100
1,797,864,204	3,027,043,820	40.5	0.0	—	59.4	100
523,064,451	—	—	—	—	—	—
961,924,631	—	—	—	—	—	—
642,271,405	—	—	—	—	—	—
4,000,000,000	—	—	—	—	—	—
8,052,187,369	3,321,422,179	185.7	317.2	—	242.4	100

貸借対照表

科 目		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	令和2年度
資 産	1 固 定 資 産	16,423,999,934	12,679,032,851	12,931,841,673
	(1) 有形固定資産	14,584,422,908	12,138,132,463	12,388,149,816
	ア 土地	613,307,004	613,307,004	613,307,004
	イ 建物	6,600,242,024	5,679,665,548	5,658,624,358
	減価償却累計額	△ 1,399,581,586	△ 1,263,153,073	△ 1,123,411,755
	年度末償却未済高	5,200,660,438	4,416,512,475	4,535,212,603
	ウ 建物付属設備	5,122,132,099	4,410,301,063	4,259,579,063
	減価償却累計額	△ 2,198,140,290	△ 1,846,116,077	△ 1,497,059,930
	年度末償却未済高	2,923,991,809	2,564,184,986	2,762,519,133
	エ 構築物	5,954,971,972	4,511,100,818	4,113,220,839
	減価償却累計額	△ 1,320,666,877	△ 1,163,774,229	△ 984,804,509
	年度末償却未済高	4,634,305,095	3,347,326,589	3,128,416,330
	オ 機械及び装置	1,133,605,464	1,148,227,464	1,132,227,464
	減価償却累計額	△ 961,883,079	△ 987,054,826	△ 948,026,175
	年度末償却未済高	171,722,385	161,172,638	184,201,289
	カ 車両運搬具	17,519,196	15,692,196	10,540,796
	減価償却累計額	△ 7,985,527	△ 5,600,054	△ 4,392,533
	年度末償却未済高	9,533,669	10,092,142	6,148,263
	キ 船舶	39,459,470	76,084,450	69,921,370
	減価償却累計額	△ 26,794,078	△ 59,719,865	△ 59,762,862
	年度末償却未済高	12,665,392	16,364,585	10,158,508
	ク 工具器具及び備品	2,123,936,421	1,828,436,729	1,770,688,161
	減価償却累計額	△ 1,246,230,478	△ 1,049,889,409	△ 828,610,841
	年度末償却未済高	877,705,943	778,547,320	942,077,320
	ケ リース資産	857,036,680	934,716,076	939,939,197
	減価償却累計額	△ 716,505,507	△ 765,711,352	△ 738,229,810
	年度末償却未済高	140,531,173	169,004,724	201,709,387
	コ 建設仮勘定	—	61,620,000	4,399,979
	(2) 無形固定資産	36,746,622	38,121,734	41,008,826
	ア 電話加入権	252,100	252,100	252,100
	イ 意匠利用権	1,283,334	1,425,926	285,182
	ウ ソフトウェア	34,935,108	36,122,748	40,105,704
エ 水道施設利用権	276,080	320,960	365,840	
オ リース資産	—	—	—	
(3) 投資その他の資産	1,802,830,404	502,778,654	502,683,031	
ア 投資有価証券	500,517,250	500,487,850	500,458,450	
イ 出資金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
ウ 長期貸付金	—	—	—	
エ 財政調整基金	1,300,012,704	12,704	11,671	
オ その他投資	300,450	278,100	212,910	
2 流 動 資 産	33,153,907,919	40,330,659,728	26,967,670,519	
(1) 現金預金	30,817,404,568	32,721,990,442	26,333,829,298	
(2) 未収金	2,336,503,351	730,870,286	633,542,221	
(3) 前払金	—	657,799,000	299,000	
(4) 一般会計繰出金	—	6,220,000,000	—	
資 産 合 計	49,577,907,853	53,009,692,579	39,899,512,192	

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

令和元年度	(A)-(B)	指 数 (令和元年度の数値を100とした比率)			
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
14,680,737,489	3,744,967,083	111.9	86.4	88.1	100
13,034,860,931	2,446,290,445	111.9	93.1	95.0	100
613,307,004	0	100.0	100.0	100.0	100
5,632,618,879	920,576,476	117.2	100.8	100.5	100
△ 986,322,861	△ 136,428,513	141.9	128.1	113.9	100
4,646,296,018	784,147,963	111.9	95.1	97.6	100
4,223,003,281	711,831,036	121.3	104.4	100.9	100
△ 1,148,324,387	△ 352,024,213	191.4	160.8	130.4	100
3,074,678,894	359,806,823	95.1	83.4	89.8	100
3,985,762,235	1,443,871,154	149.4	113.2	103.2	100
△ 807,278,964	△ 156,892,648	163.6	144.2	122.0	100
3,178,483,271	1,286,978,506	145.8	105.3	98.4	100
1,088,331,403	△ 14,622,000	104.2	105.5	104.0	100
△ 914,039,199	25,171,747	105.2	108.0	103.7	100
174,292,204	10,549,747	98.5	92.5	105.7	100
11,583,228	1,827,000	151.2	135.5	91.0	100
△ 6,861,893	△ 2,385,473	116.4	81.6	64.0	100
4,721,335	△ 558,473	201.9	213.8	130.2	100
69,921,370	△ 36,624,980	56.4	108.8	100.0	100
△ 57,645,292	32,925,787	46.5	103.6	103.7	100
12,276,078	△ 3,699,193	103.2	133.3	82.8	100
1,670,879,698	295,499,692	127.1	109.4	106.0	100
△ 588,965,369	△ 196,341,069	211.6	178.3	140.7	100
1,081,914,329	99,158,623	81.1	72.0	87.1	100
939,939,197	△ 77,679,396	91.2	99.4	100.0	100
△ 691,047,399	49,205,845	103.7	110.8	106.8	100
248,891,798	△ 28,473,551	56.5	67.9	81.0	100
—	△ 61,620,000	—	—	—	—
42,227,408	△ 1,375,112	87.0	90.3	97.1	100
252,100	0	100.0	100.0	100.0	100
570,368	△ 142,592	225.0	250.0	50.0	100
40,994,144	△ 1,187,640	85.2	88.1	97.8	100
410,720	△ 44,880	67.2	78.1	89.1	100
76	—	—	—	—	100
1,603,649,150	1,300,051,750	112.4	31.4	31.3	100
750,000	29,400	66,735.6	66,731.7	66,727.8	100
2,000,000	0	100.0	100.0	100.0	100
300,000,000	—	—	—	—	100
1,300,703,840	1,300,000,000	99.9	0.0	0.0	100
195,310	22,350	153.8	142.4	109.0	100
16,325,119,469	△ 7,176,751,809	203.1	247.0	165.2	100
12,277,007,338	△ 1,904,585,874	251.0	266.5	214.5	100
42,378,367	1,605,633,065	5,513.4	1,724.6	1,495.0	100
5,733,764	△ 657,799,000	—	11,472.4	5.2	100
4,000,000,000	△ 6,220,000,000	—	155.5	—	100
31,005,856,958	△ 3,431,784,726	159.9	171.0	128.7	100

資料 4-2

貸借対照表

科 目		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	令和2年度	
負	3 固 定 負 債	298,580,917	308,137,848	1,643,217,163	
	(1) 企 業 債	—	—	1,340,000,000	
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	—	—	1,340,000,000	
	イ その他の企業債	—	—	—	
	(2) リース債務	—	—	—	
	(3) 引 当 金	298,580,917	308,137,848	303,217,163	
	ア 修繕引当金	—	20,578,177	20,578,177	
	イ 退職給付引当金	298,580,917	287,559,671	282,638,986	
	債	4 流 動 負 債	3,842,484,055	5,886,185,180	7,681,038,440
		(1) 企 業 債	—	1,340,000,000	3,435,718,320
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		—	1,340,000,000	3,435,718,320	
イ その他の企業債		—	—	—	
(2) リース債務		—	—	77,241,208	
(3) 未 払 金		3,777,627,362	4,476,108,742	4,104,333,574	
(4) 前 受 金		19,902,760	17,854,200	19,746,557	
(5) 引 当 金		29,730,038	39,445,978	40,168,625	
ア 賞与引当金		25,705,463	33,854,850	34,497,273	
イ 法定福利費引当金		4,024,575	5,591,128	5,671,352	
(6) その他流動負債	15,223,895	12,776,260	3,830,156		
負	5 繰 延 収 益	465,664,862	217,221,010	235,605,816	
	(1) 長期前受金	823,826,217	562,766,864	563,221,254	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 358,161,355	△ 345,545,854	△ 327,615,438	
負 債 合 計		4,606,729,834	6,411,544,038	9,559,861,419	

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

令和元年度	(A)－(B)	指 数 (令和元年度の数値を100とした比率)			
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
5,149,244,028	△ 9,556,931	5.8	6.0	31.9	100
4,775,718,320	—	—	—	28.1	100
4,775,718,320	—	—	—	28.1	100
—	—	—	—	—	—
77,241,208	—	—	—	—	100
296,284,500	△ 9,556,931	100.8	104.0	102.3	100
20,578,177	△ 20,578,177	—	100.0	100.0	100
275,706,323	11,021,246	108.3	104.3	102.5	100
2,210,069,789	△ 2,043,701,125	173.9	266.3	347.5	100
502,095,044	△ 1,340,000,000	—	266.9	684.3	100
502,095,044	△ 1,340,000,000	—	266.9	684.3	100
—	—	—	—	—	—
84,263,136	—	—	—	91.7	100
1,566,793,627	△ 698,481,380	241.1	285.7	262.0	100
14,547,450	2,048,560	136.8	122.7	135.7	100
36,441,521	△ 9,715,940	81.6	108.2	110.2	100
31,013,357	△ 8,149,387	82.9	109.2	111.2	100
5,428,164	△ 1,566,553	74.1	103.0	104.5	100
5,929,011	2,447,635	256.8	215.5	64.6	100
258,392,136	248,443,852	180.2	84.1	91.2	100
562,985,426	261,059,353	146.3	100.0	100.0	100
△ 304,593,290	△ 12,615,501	117.6	113.4	107.6	100
7,617,705,953	△ 1,804,814,204	60.5	84.2	125.5	100

貸借対照表

科 目		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	令和2年度
資 本	6 資 本 金	13,734,704,478	9,420,232,853	9,420,232,853
	(1) 資 本 金	13,734,704,478	9,420,232,853	9,420,232,853
	7 剰 余 金	31,236,473,541	37,177,915,688	20,919,417,920
	(1) 資 本 剰 余 金	818,349	818,349	818,349
	ア 受 贈 財 産 評 価 額	818,349	818,349	818,349
	(2) 利 益 剰 余 金 (△ は 欠 損 金)	31,235,655,192	37,177,097,339	20,918,599,571
	ア 減 債 積 立 金	—	1,340,000,000	4,547,637,458
	イ 建 設 改 良 積 立 金	10,277,483,981	13,484,127,946	—
	ウ 利 益 積 立 金	818,497,768	—	—
	エ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ は 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)	20,139,673,443	22,352,969,393	16,370,962,113
	資 本 合 計	44,971,178,019	46,598,148,541	30,339,650,773
	負 債 ・ 資 本 合 計	49,577,907,853	53,009,692,579	39,899,512,192

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

令和元年度	(A)-(B)	指 数 (令和元年度の数値を100とした比率)			
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
7,816,036,817	4,314,471,625	175.7	120.5	120.5	100
7,816,036,817	4,314,471,625	175.7	120.5	120.5	100
15,572,114,188	△ 5,941,442,147	200.6	238.7	134.3	100
818,349	0	100.0	100.0	100.0	100
818,349	0	100.0	100.0	100.0	100
15,571,295,839	△ 5,941,442,147	200.6	238.8	134.3	100
4,547,637,458	△ 1,340,000,000	—	29.5	100.0	100
—	△ 3,206,643,965	—	—	—	—
—	818,497,768	—	—	—	—
11,023,658,381	△ 2,213,295,950	182.7	202.8	148.5	100
23,388,151,005	△ 1,626,970,522	192.3	199.2	129.7	100
31,005,856,958	△ 3,431,784,726	159.9	171.0	128.7	100

資料 5-1

経営分析比率

区 分	単位	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)
1 収益性に関する項目			
営業収支比率 $(\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100)$	%	109.9	110.5
経常収支比率 $(\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100)$	%	108.9	109.6
総収支比率 $(\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100)$	%	108.1	109.6
自己資本回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \times 1/2})$	回	4.52	5.33
総資本回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \times 1/2})$	回	4.063	4.436
固定資産回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \times 1/2})$	回	14.32	16.09
未収金回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \times 1/2})$	回	135.88	302.10
総資本利益率 $(\frac{\text{当年度純利益}(\Delta \text{純損失})}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \times 1/2} \times 100)$	%	30.4	38.8
営業利益対営業収益比率 $(\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100)$	%	9.0	9.5
2 安全性に関する項目			
自己資本構成比率 $(\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100)$	%	91.6	88.3
固定資産構成比率 $(\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100)$	%	33.1	23.9
固定長期適合率 $(\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100)$	%	35.9	26.9
固定比率 $(\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100)$	%	36.1	27.1
負債比率 $(\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100)$	%	10.1	13.7
固定負債構成比率 $(\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}} \times 100)$	%	0.6	0.6

(注) 各比率の算式に用いた用語の主なものは次のとおりである。

経常収益＝営業収益＋営業外収益

経常費用＝営業費用＋営業外費用

総資産＝固定資産＋流動資産＋繰延資産

総資本＝負債＋資本

自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

長期資本＝自己資本＋固定負債

年 度 比 較 表

令和2年度	令和元年度	平成30年度	(A)－(B)	備 考
110.2	107.4	106.3	△ 0.6	営業活動に要する費用が、営業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。この比率は高い方が良いとされている。
109.3	106.6	105.4	△ 0.7	通常の事業活動に要する費用が、通常の事業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。この比率は高い方が良いとされている。
108.8	106.6	105.4	△ 1.5	事業活動に要する費用が、事業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。企業が純利益をあげるためには総収益が総費用を上回る必要がある。
6.80	6.51	6.65	△ 0.81	自己資本の利用度を示すものである。比率が高いほど自己資本の利用度が高いことを表す。
5.200	4.583	4.216	△ 0.373	総資本に対してどれだけの営業利益が得られたかを示すものである。比率が高いほど総資本が効率的に使われていることを表す。
13.35	9.47	8.31	△ 1.77	固定資産がどの程度営業活動に利用されたかを示すもので、固定資産投資の適否をみるために用いる。比率が高いほど固定資産投資が効率的であることを表す。
545.46	140.12	97.78	△ 166.22	未収金が現金預金に変わる速度を示すものである。比率が高いほどその速度が速いことを表す。
42.2	28.3	21.5	△ 8.4	総資本とそれによってもたらされた利益とを対比した比率であり、企業の収益性を示すものである。比率が高いほど収益性が高いことを表す。
9.3	6.9	5.9	△ 0.5	営業活動から生じる収益のうち、利益となるものの割合を示す指標である。比率が高いほど収益性が高いことを表す。
76.6	76.3	63.4	3.3	総資本に対する自己資本の比率である。高いほど企業経営が健全であることを表す。
32.4	47.3	49.6	9.2	総資産に占める固定資産の割合を示すものである。高いほど資本が固定化の傾向にあることを表す。
40.1	51.0	57.4	9.0	固定資産が自己資本と固定負債(借入金を含む。)の合計額(長期資本)でどの程度賄われているかを示す。100%以下が望ましいとされている。
42.3	62.1	78.2	9.0	自己資本に対する固定資産の比率である。100%以下が望ましいとされている。
31.3	32.2	59.4	△ 3.6	自己資本に対する負債の比率であり、低いほど健全であるといえる。自己資本が外部資本を担保するためには、この比率が100%以下であることが望まれる。
4.1	16.6	23.1	0.0	総資本に占める固定負債の比率である。低いほど企業経営は健全であるといえる。

資料 5-2

経営分析比率

区 分	単位	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)
3 流動性に関する項目			
流動比率 $(\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100)$	%	862.8	685.2
当座比率 $(\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100)$	%	862.8	568.3
流動資産回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \times 1/2})$	回	5.67	6.12
現金預金比率 $(\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100)$	%	802.0	555.9
4 資産に関する項目			
企業債償還元金 対減価償却費比率 $(\frac{\text{企業債償還元金} - \text{借換債収入}}{\text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100)$	%	137.8	358.5
当年度減価償却率 $(\frac{\text{減価償却費}}{\text{償却資産} + \text{減価償却費}} \times 100)$	%	6.6	7.8

年 度 比 較 表

令和2年度	令和元年度	平成30年度	(A)－(B)	備 考
351.1	738.7	372.8	177.6	流動負債に対する流動資産の比率であり、短期債務に対する支払能力を示すものである。100%以上であることが必要である。
351.1	557.4	372.8	294.5	流動負債に対する当座資産の比率であり、流動負債に対する支払能力を示すものである。100%以上が理想値とされている。
8.52	8.88	8.56	△ 0.45	流動資産の営業活動における回転度を示す。この比率が過大であるときは流動資産の平均保有高が過小であり、過小であるときは流動資産が過大であることを示す。
342.8	555.5	321.4	246.1	流動負債に対する現金預金の比率であり、企業の当座の支払能力をみるために流動比率や当座比率とともに用いられる。1か月分程度の必要額として20%以上であることが望まれる。
51.0	108.5	58.4	△ 220.7	企業債償還元金が減価償却費の何%に当たるかをみる比率である。小さいほど良いとされている。
7.9	6.8	5.5	△ 1.2	固定資産の何%が償却されているかを示すものである。

